



千代田区キャンパスコンソ
Chiyoda Campus Consortium

共同公開レクチャー講座

ちよだで学ぶ2023 - 知ると未来が楽しくなる -

大使館に見る千代田区の今昔(いま・むかし) ～ ベルギー大使館の変遷とともに

講師：西川 雅子 特任教授(二松学舎大学国際政治経済学部)

開催日時

8 / **25** (金) 14時00分
～15時30分

会場

二松学舎大学
九段キャンパス1号館 807教室

※対面で開催します。

千代田区にはたくさんの大使館が存在しますが、その理由は江戸時代、特に幕末からの歴史的・地理的・政治的背景に見ることができます。幕末から明治になり、江戸時代の旗本の江戸屋敷などを大使館に転用した例などもあるため、大使館は江戸城(皇居)周辺に集中しています。また、同じ地域にまとまった形で大使館があると、警備がしやすい、という理由もあるようです。

本学周辺には、インド大使館、英国大使館、チュニジア大使館、イスラエル大使館、ポルトガル大使館、ベルギー大使館などがありますが、今回は、特にベルギー大使館に関するお話を中心に、大使館と日本(そして千代田区)の歴史的かわりについて、考察を進めていきたいと考えています。

ベルギー大使館がいつ、どのように千代田区にやってきたのか、区の、ひいては日本の国の時代的変遷、発展と共にどのように変貌を遂げてきたのかを展望する時間を、皆様と共に過ごせれば、と思っています。



講師紹介

テンプル大学院教育学修士(英語教授法)。ベルギーの語学専門学校でオランダ語科、フランス語(初級)科を卒業。実務翻訳(和訳)〔独仏アフリカーンス語〕・逐次通訳〔日英蘭語〕の活動の一方、大学では英語教育を担当。在日ベルギー大使館で開かれた記者会見では、ベルギー王国フィリップ皇太子殿下(当時・現国王)の通訳を務めた。

受講のご案内

対象：千代田区在住・在勤・在学者及び、
テーマに関心がある方

参加費： **無料**

申込方法：申込フォームからお申し込み
又は裏面の申込書を
郵送してください。



定員： 100名

申込期間：～8月21日(月)まで
※お申し込みが定員を上回ったときは、
早期に締め切る場合があります。

千代田区キャンパスコンソとは

千代田区内の徒歩圏にキャンパスが近接する5大学(大妻女子大学・大妻女子短期大学部、共立女子大学・共立女子短期大学、東京家政学院大学、二松学舎大学、法政大学)が2018年4月に設立した「千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム」です。千代田区と地域産業界等と共に、近接地の立地等を生かした大学間連携と地域発展の推進を図ることを目的として、学生の単位互換や学生合同ボランティアなどの様々な連携事業を展開しています。

[主催・お問い合わせ先]

二松学舎大学

大学改革推進部
地域・産学連携室

★メールでお問い合わせください。

e-mail:s-renkei@nishogakusha-u.ac.jp